

三心を磨く

学校だより No. 5

令和6年8月23日(金)発行

須坂市立東中学校

文責: (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

2学期始業式 校長講話より



夏休み中は、吹奏楽のコンクール、そして三浦市との交流がありました。先ほどは、三浦市との交流に参加した近藤柚奈さんから、たくさんの人との出会いから、色々なことを勉強してきたという報告がありましたね。広島平和学習にも、二名が参加しました。また、生徒会サミットが、東中で行われました。残念ながら中国訪問は、向こうの国の事情で中止になってしまいました。

ただ今は三名の代表生徒から二学期のスタートにあたっての発表がありました。とても具体的な発表で、何をしたいかということがよく分かりました。目標は、具体的にしなければなるほど達成しやすいと感じています。皆さんも、是非目標をつくってみてください。

さて、この夏休み中は、オリンピックの様子が毎日放映されていました。これは、スケートボードの男子の様子(写真)ですが、この選手は中学生です。女子でも、金メダルを中学三年生が、銀メダルを高校一年生がメダルをとり、活躍していました。聞いたところによると、この競技では11歳の選手が出場していたそうです。小学生、中学生、高校生、一般の方が一緒にできるすごくいい競技だなと思いました。多様性ということを感じる種目でした。

もう一つは、プレイキンという競技。女子が金メダルとりました。今回は、男女別に試合をしましたが、大会によっては、男女入り交じて男女関係なく試合をするそうで、こういう種目もいいなと思ってみさせていただきました。



去年もお話しをしましたが、8月15日、日本では『終戦の日』『終戦記念日』といいますよね。しかし、中国では『戦勝記念日(9月3日)』あるいは『戦争に勝った日』、アメリカでは、『対日戦勝記念日(9月2日)』(日本との戦争に勝った日)とっているんです。韓国では『日本の植民地支配からの開放日(8月15日)』、北朝鮮では、『解放記念日(8月15日)』と呼んでいます。同じ戦争が終わった日なのに、これだけ呼び方が違うんですよね。子どもの頃これを聞いて、「そんなのおかしいんじゃないか」と思いました。どうして考え方が違うのか、その考えの背景に何があるかなと、お互いに理解するということが大切だなと思っています。これは多様性というように考えること、お互いの違いを認めて受け入れること、今一番大事な力かなと思います。

宇原川の土石流災害(昭和56年8月23日)



もう一点、災害の話です。昭和56年8月23日、宇原川で大きな災害が起きました。先生はこのとき高校生でした。この災害のときは、一日雨が降り続いて、次の日も降って、嫌な雰囲気でした。そして、こんな大きな災害(写真)が起きました。山が崩れて「山が襲ってきた」と人々が言っていました。こんな大きな石が直撃しました。

皆さんは、風評被害ってわかりますか。このころ日本は、バブルに向かって経済が発展して成長していたので、峰の原に、ゴルフ場が二カ所できて、テニスコートやペンションがたくさんできていたため、それらをつくるために、木をたくさん切って山を切り開いたから、この災害が起きたのだという噂がたちました。私は、その噂をずっと信じていました。ゴルフ場のせいで人が死んだのだと思っていました。30年そう信じていたのだけど、よく勉強してみたら、「特異な地層」「崩れやすい地層」「大量の雨」が重なり自然に起きた災害だということが分かって、30年間誤解していたことがわかりました。「本当のことは何なのかな」「本当にそうなのかな」ということを、皆さんには考えてほしいなと思います。

一学期に蒔いた種、その花が咲くのが2学期です。自分の考えを広げて、深めていける2学期にしてください。

2学期の抱負 代表生徒の発表より

<1年1組 さん>

僕が2学期に目標にしたいことは、3つあります。1つ目は、校内テストで、400点以上とることです。1学期に初めての校内テストがありましたが、しっかりテスト勉強をして、準備ができたので、いい点数が取れました。2学期は、1学期の校内テストよりも難しくなると思うので、前回よりもテスト勉強をやって、目標とする400点がとれるように頑張りたいです。

2つ目は、授業に集中することです。僕は、ほとんどの授業でしゃべってしまって周りに迷惑をかけてしまったり、授業に集中できないときがあったりしました。2学期は、1つ目の目標でもある400点をとるためにも、授業に関係のないことはしゃべらないようにして、集中して全ての授業に取り組みたいです。

3つ目は、生徒会活動に自分から参加することです。僕は、たまに委員会の当番活動を忘れてしまって友達に言われてからやることがありました。また、クラスの課題解決週間などの活動に1学期はあまり協力できませんでした。1学期の反省を活かして人に言われる前に自分から活動に参加していきたいです。特に2学期は東祭があるので、様々な生徒会活動に積極的にかかわって楽しんでいきたいです。

この3つの目標を意識して充実した2学期を過ごし1年で最も長い学期で成長していきたいです。

<2年1組 さん>

僕の2学期の目標は2つあります。まず1つめは四字熟語の『万里一空』です。この言葉には、「ひとつの目標に向かって努力し続けること」「目的、目標、やるべきことを見失わずに励み、頑張り続けること」という意味があります。なぜこの目標にしたのかというと、僕は自分でも自覚するくらい諦めが早く、数学や理科の問題など苦手教科で分からないことがあればすぐに諦めて、一度やろうと思ったことも頑張れずにやめてしまい、三日坊主にもならず終わってしまうことが数え切れないほどあり、このままでは将来困ったりしてしまうと思いこの性格を直すために、この目標にしました。

2つめの目標は、「初志貫徹(しょしかんてつ)」にしました。この言葉は「最初に決めた志を最後までもち続ける」「当初、心に決めた夢や意志を最後まで貫き通すこと」という意味をもつ四字熟語です。この言葉にした理由は、自分の立てた目標をしっかりとやり遂げられるようにしたいからです。自分は卓球部に入っていて、団体と個人の目標を立てて、その立てた目標を達成するために毎日練習をしています、自分自身の目標が、「県大会出場」なので、その目標に見合った練習をしたいからこの言葉にしました。もちろん、部活動だけではなく、学校生活や普段の過ごし方の目標や志をしっかりと見直し、達成できるようにしたくてこの言葉にしました。

二学期は、自分の生活を見直していきたいです。

<3年1組 さん>

僕は1学期に印象に残ったことと、2学期に頑張りたいことをそれぞれ話します。まず、1学期に印象に残ったことを話します。1学期、印象に残ったことは修学旅行と部活動です。修学旅行では、自由行動や観光の時に班長としてみんなをまとめる統率・会計係になりました。自分は、あまりなにかのリーダーになった経験がなく不安でしたが、この際にチャレンジしてみたくて、この係に立候補しました。班長としてみんなをまとめあげるのは大変だったけれど、班のみんなが楽しめる旅行になるよう考えて、行動しました。結果として、修学旅行は成功に終わり、自分自身も少しだけリーダーシップがとれるようになった気がしました。また、部活動では、バスケットボール部に所属しており、北信ベスト8を目標にチーム全体で団結して活動していました。最後の試合では目標を達成することはできなかったけれど、3年間の成果をチーム全体で出せたと思います。部活動を通して、いろんなことを学び、成長できました。

次に、2学期に頑張りたいことを話します。2学期、頑張りたいことは勉強です。3年生になって、受験生の自覚をもち始めた1学期だったけれど、3年生の総合テストは1～3年生の既習範囲がテスト範囲になり、問題も難しくなり、テスト勉強が前よりももっと必要になってきました。そのため、わかってはいたけれど、勉強量が足りずに、大きく点数を落としてしまいました。このような経験を生かして2学期からの総合テストはテストの前からしっかりと勉強の計画を立てて、テストに臨み、点数を上げられるようにしたいです。そして、2学期には東祭などのたくさんのイベントがあります。自分たち3年生にとって、これらのイベントは今年で最後になってしまいます。



修学旅行や部活動で学んだリーダーシップやコツコツくり返し努力することを生かし、3学年の仲間と一緒に一つひとつの行事に全力で取り組み、悔いが残らない2学期になるよう生活していきたいです。

PTA 通信

*教養部の皆さんから、人権関連の講演会に参加した感想をよせていただきました。皆さんの感想を通して、ご家庭でも「人権」について話題にさせていただき、全ての人たちにとって優しい社会づくりについて考えてみてください。

PTA 講演会 6月20日 東中学校体育館にて

講師 長野県同和教育推進協議会 事務局長 網干 直人 先生

演題 「今、ここから、自分から～日常生活にある当たり前を変えていこう～」

- ・ご講演を聞いて、何気ない一言が人を傷付けてしまうこと、人の事を思いながら生活できていたらと思いました。とても良いお話をもっと多くの方へ聞いてもらえたらと思いました。
- ・子どもの頃聞いた部落差別がまだあるとは思わなかった。今の子どもたちは多様性という言葉をよく使うと思う。私たち大人の方がなんだか差別的なことを言ってしまう様な気がします。時代の流れで、多様性という時代、心に思いながら生活していきたいと思いました。
- ・ジェンダーなど身近なところで接したりすることがあるかもしれないので、平等に接するようになりたいと思いました。人がもっている人権が、尊重されるようになってほしいと思います。
- ・自分の人権感覚を見直す良い機会になりました。生徒たちも同じように、自分の言動などが誰かを傷つけていないか考えてくれているといいなと思いました。
- ・人権と聞くと難しい印象をもち、理解しにくい感じがありますが、今日の講演を聞いて、さまざまな事に目を向け、気にしてみるという簡単なことがとても大事と気づきました。普通に思っていることが、それは本当に普通なのか、日々考えながら過ごしたいと思います。



第1回人権交流講座の感想 5月28日 人権交流センター

- ・「SDGsと人権」に参加してきました。今もまだ差別は続いていて、昔よりもいろいろな差別が現在もあることを知りました。2030年までには、人や国の不平等をなくそうとしています。一人一人が人権について少しでも考えていけば、変わっていくのかなと思いました。

8月資源回収のお知らせ

- ◆期 間 ～8月24日（土）
明日までです
- ◆場 所 東中学校昇降口前コンテナ
- ◆回収物 新聞・雑誌・ダンボール
牛乳パック
*ご協力よろしくお願いします。

第2回 PTA 作業のお知らせ

- ◆期 日 9月21日（土）
- ◆時 間 7時30分～8時30分
- ◆内 容 校舎内の清掃
中庭の清掃
- ◆その他 予備日はありません。
雨天時は、校舎内のみの作業になります。

連絡 「学校部活動に代わる新たな地域クラブ活動」試行について

標記について須崎市からの通知を別途配布しました。このクラブ活動（男・女バレーボール・サッカー）には、本校の生徒（1・2年生）は誰でも加入できます。また現在学校で加入している部活動と兼部することもできます。希望者は、9月5日（木）までに保険料800円を添えて担任の先生に申し込みをしてください。